

記者発表（配付）資料

令和8年1月19日

所属部課	部 長	課 長	係 長	担 当	連絡先
萩市農林水産部 水産課	白神 敦司	柳井 淳治	白井 暢	小田 紀佳	0838-25-4195

件名	「海の男と冬！2025」～アジピザ作ってみんなでパーティーしよ♪～ 女性参加者の募集について
----	---

萩市の水産業は、漁業就業者の高齢化や減少、漁業資源の減少など厳しい環境下にあります。このような中、新たな漁業後継者を確保・育成していくことは、今後、漁業を維持・発展させていく上で極めて重要な課題となっています。

そこで「海の男と冬！」実行委員会では、平成20年から次代に続く後継者不足の解決策の一つとして、普段女性と知り合う機会の少ない市内の独身漁業者のため、独身男女間の交流を図るイベントを開催します。下記のとおり独身女性の参加者を広く募集しますので、お知らせします。

記

1 イベント内容

萩産の魚介類を主とした料理づくりを楽しみながら、食事やミニゲーム等を通じて、独身漁業者と親睦を深めます。

- ・日 時 令和8年2月21日（土曜日） 午後2時～午後5時（予定）
- ・場 所 萩市民館 実習室（萩市大字江向495-4）
- ・募 集 対象者 独身女性10名（先着順）
※男性参加者は、山口県漁協はぎ統括支店に所属する20歳～50歳未満の独身漁業者
- ・参 加 費 無料
- ・参加申込方法 申込フォームまたは電話で実行委員会事務局までお申込みください。
- ・申 込 期 限 令和8年2月15日（日曜日）必着
- ・申しこみ・問い合わせ先 「海の男と冬！」実行委員会事務局
(山口県漁協はぎ統括支店内 担当：光井)
電話 0838-25-0231



申し込みフォーム

2 参考：これまでの実績

平成20年からこれまでに13回のイベントを実施し（平成21年度・令和2～4年度は未開催）、6組が結婚されています。なお、令和6年度は、男性8名、女性8名の参加により開催されました。

3 主催

「海の男と冬！」実行委員会（会長：杉本 哲盟）

4 共催

萩市、山口県漁協はぎ統括支店

婚活イベント 開催！

女性参加者募集中

2026
2/21
(sat)

アジピザ作ってみんなでパーティーしよ♪

海の男と冬！2025

●募集対象者 独身女性(20歳以上)先着10名

※男性参加者は結婚願望のある

20歳～50歳未満の独身の

漁業関係者です。



アジピザ

参加費用：無料

とき：令和8年2月21日(土曜日) 14:00～17:00予定

ところ：萩市民館(萩市江向495-4/萩市役所隣)

内容：アジピザづくり、食事しながらミニゲーム、カップリングなど

申込：2月15日(日曜日)までに申込みフォーム、または電話でお申込みください。

申込先：「海の男と冬！2025」実行委員会事務局
山口県漁協はぎ統括支店内(担当:光井)

TEL: 0838-25-0231 申込フォーム(右のQRコード参照)



主催／「海の男と冬！2025」実行委員会 共催／萩市、山口県漁協はぎ統括支店

記者発表（配付）資料

令和8年1月21日

所属部課	部長	課長	主幹	係長	担当	連絡先
萩市市民部 環境衛生課	細井 充	河野 裕昭	波田 洋行	時山 秀幸	沖 一平	0838-25-3416

件名	寄付受納式の開催について
	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社からNPOエコプラザ・萩へ

NPOエコプラザ・萩は、SDGsで掲げる17の目標のうち、「6安全な水とトイレを世界中に」「11住み続けられるまちづくりを」「12つくる責任つかう責任」の3つを対象に、一昨年より、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社からの寄付金を活用して、「ごみの地産地消の仕組みづくり」（雑がみからトイレットペーパーを作製・使用する）をすることで、ごみの減量化を図る取組を進めてきました。

この度、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社から「ごみの地産地消の仕組みづくり」の取組に対し、5度目の寄付金を頂くことになりました。

つきましては、下記のとおり「寄付受納式」を開催しますのでお知らせします。

記



1. 日 時 令和8年1月30日（金） 午前10時30分～午前11時00分

2. 場 所 エコプラザ・萩1F展示スペース（萩市大字椿東4703番地49）

3. 出席者 ○あいおいニッセイ同和損害保険株式会社《寄付者》

清水 裕子（山口支店長）

杠 健太郎（山口支店長）

宮國 希（山口支社）

○グリーンライフ損保株式会社

木村 仁（萩中央支店長）

○NPOエコプラザ・萩

福場 正（理事長）

○萩市

細井 充（市民部長）

4. 内 容 （1）寄付の目的 ごみの地産地消の仕組みづくりのため

（2）寄付の内容 現金10万円

5. その他

萩市とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社は、令和3年9月28日に包括連携協定を締結し、相互の連携を強化しながら地域の活性化に資する取組を進めています。

NPO エコプラザ・萩

ごみの減量、リサイクルの推進、低炭素型社会の構築等に関して、萩市民自ら語り合い、学び合い、考え、活動するための機会を提供することにより、市民、行政及び企業が協働して資源、エネルギーの循環を推進するまち「萩」の形成に寄与することを目的に平成23年度に設立されました。

○活動実績

リサイクル講座やイベントを開催するなど、幅広くリサイクル推進運動を実施しており、学生服等のリユース事業や雑がみを回収し、トイレットペーパーへ変える事業を開始するなど、環境啓発の先駆者として3Rの推進に貢献し、令和5年度に「地域環境保全功労者」の環境大臣表彰に選ばれました。

記者発表（配付）資料

令和8年1月21日

所属部課	所長	館長	担当	連絡先
須佐総合事務所 須佐図書館	中村 正弘	豊田 謙次郎	村木 笑子	08387-6-5500

件名	須佐図書館 移動図書館「まなぼう号」の車両更新に伴うお披露目式について
----	-------------------------------------

須佐地域と田万川地域を巡回している、萩市立須佐図書館の移動図書館について、車両を更新しました。

については、下記によりお披露目式を開催しますので、お知らせします。

記

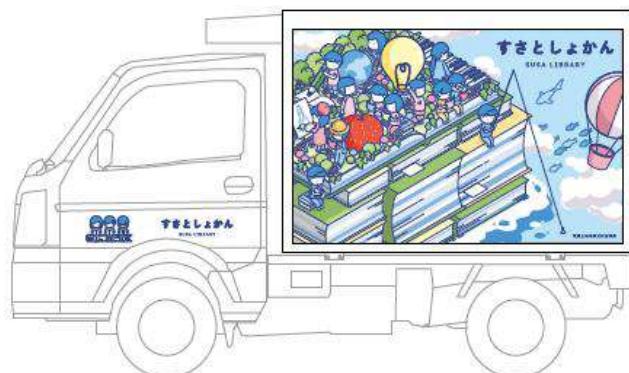
1. 日 時 令和8年2月9日（月）午前9時30分～10時30分（関連行事含む）
2. 場 所 萩市立育英小学校（萩市大字須佐4373）
3. 出席者 **【主催者】**萩市長、教育長ほか
【来賓】萩市議会議長、市議会議員、図書館・地域関係者
【学校等】萩市立育英小学校児童38名、萩市立須佐保育園園児15名
（計 約120名）
4. 式次第
 - ① オープニング 須佐保育園児による演技 ←「まなぼう号」到着
 - ② 「萩市民憲章」唱和
 - ③ 萩市長式辞
 - ④ 来賓祝辞（萩市議会議長）
 - ⑤ 来賓紹介
 - ⑥ 育英小学校5.6年生による「田植えばやし」（昭和51年に山口県無形民俗文化財に指定 須佐地域で古くから伝わる伝統芸能）のリコーダー演奏
 - ⑦ 移動図書館「まなぼう号」概要説明
5. 関連行事 「1日図書館長体験」 同日午前10時10分～10時30分
場所：育英小学校
内容：児童による「まなぼう号」の本を、友だちや保育園児、地域の方にも貸出してみよう！
6. 事業費 4,605,140円（電源立地地域対策交付金）

7. 車両 狹い道での通行のしやすさや機動性、普通自動車運転免許で運転できること（これまでの車両は2t車で免許制限が生じていた）等を考慮し、軽自動車を採用。この特徴をいかし、今後、巡回頻度や巡回箇所を増やすことで、読書活動をより一層推進することとしている。

- (購入車両)
- ・スズキ株式会社製 スズキ・キャリイ（移動図書館 3BD-DA16T）
 - ・受注者：有限会社 須佐自動車（萩市大字須佐 422 番地 14）

- (車両概要)
- ・オートマチックミッション、4WD。
 - ・全長約3.4m、全幅約1.5m、全高約1.7m、車両重量750kg。
 - ・子ども、ご年配の利用が多いことから、書架の低い仕様を採用。
 - ・約800冊の図書を積載。

- (デザイン)
- ・子どもたちの利用も多いことから、より親しみのある車両を目指し、本車両のデザインは須佐地域、田万川地域の小学校3校の児童と、中学校2校の生徒の意見を取り入れて決定。
 - ・車両に描かれているのは、積み重なった本を須佐ホルンフェルス（須佐湾にある地層、地質遺産）に見立てた「ホ(ル)ンフェルス」という架空の世界観をモチーフにしたデザイン。
 - ・「ホ(ル)ンフェルス」の上に広がる空間には、伝記などに登場する人物にちなんだアイテムを散りばめ、探し絵としても楽しめる。



8. 供用開始 令和8年2月9日
巡回頻度をこれまでの各所月1回から今後は月2回に増やし運行予定。

9. その他

- ・「まなぼう号」は本車両で3代目。
(初代：平成7年(1995)から、2代目：平成22年(2010)から)
- ・萩市内の移動図書館 計2台（萩図書館1台／須佐図書館1台）
- ・山口県内の移動図書館 萩市を含む9市に計12台が運行中。

記者発表（配付）資料

令和8年1月21日

所属部課	局長	課長	係長	担当	連絡先
萩市教育委員会事務局 スポーツ振興課	岸田 尚之	中村 真二	藤田 知子	大谷 元	0838-25-7311

件名	第43回 萩市スポーツ少年団駅伝競走大会 及び 第20回 萩市スポーツ少年団ロードレース 並びに 元女子100mハードル日本記録保持者 寺田明日香 氏 講演会の開催について
----	---

標記の件について、下記のとおり開催しますのでお知らせします。

記

1. 日 時 令和8年1月25日（日） 【駅伝競走大会・ロードレース】

午前10時スタート

（開会式 9時15分～ 萩武道館）

【講演会】

正午～午後0時30分

2. 場 所 萩ウェルネスパーク 萩スポーツ広場、萩武道館アリーナ

3. 内 容 【駅伝競走大会・ロードレース】

萩ウェルネスパーク萩スポーツ広場をスタート・中継所・ゴールとし、男女とも6区間10.08km（第1区 1.88km、第2区～第6区 各区 1.64km）を襷で繋ぎます。

また、駅伝競走大会終了後、駅伝に出走していない団員を対象としたロードレース（1.64km）を開催します。

【講演会・交流会】

部活動の地域移行に伴い、今後スポーツ少年団が中学生の受け皿となることが想定されることから、現在、萩市が取り組んでいる「スポーツ指導者等地域人材育成事業」の一環として、運動習慣を身につけること、スポーツを通じて仲間の大切さを確認することを目的に、トップアスリートをお招きし、講演会を開催します。

・講師：寺田 明日香（てらだ あすか）
【所属 ジャパンクリエイトグループ】

・演題：「人生のハードルの楽しみ方」

4. 参加者数 駅伝 18 チーム
 　　(男子の部 13 チーム 女子の部 4 チーム オープン参加 1 チーム)
 　　ロードレース 99 人 (男子の部 75 人 女子の部 24 人)
 　　※参考 前回 (第 42 回)
 　　駅伝 15 チーム (男子の部 9 チーム 女子の部 6 チーム)
 　　ロードレース 122 人 (男子の部 81 人 女子の部 41 人)
5. 表彰 駅伝男子の部は 6 位まで、女子の部は全チームと各区間賞
 　　ロードレースは男女各 5 位まで
6. 主催 萩市スポーツ少年団本部、萩市スポーツ少年団指導者連絡協議会
7. 共催 萩市、萩市教育委員会、萩市体育協会
8. 雨天時の対応 駅伝競技・ロードレースは雨天中止 (当日、午前 6 時 30 分に決定)。
 　　雨天中止となった場合は、寺田明日香氏による講演会の時間を以下に変更
 　　し、講演会と交流会を開催。
 　　変更開催時間 午前 10 時～11 時 30 分

◆寺田 明日香 (てらだ あすか) 【所属 ジャパンクリエイトグループ】

1990 年 1 月 4 日生まれ。北海道札幌市出身。
 　　元女子 100m ハードル日本記録保持者で、日本選手権を史上最年少で
 　　制覇するなど、若くして日本陸上界のトップに君臨。
 　　23 歳で一度は現役を引退したが、結婚、出産、そして 7 人制ラグビー
 　　への挑戦を経て、2018 年に再び陸上競技へ復帰。2019 年には 19 年
 　　ぶりとなる日本新記録を樹立し、2021 年の東京五輪では、日本人とし
 　　て同種目 21 年ぶりの準決勝進出という快挙を果たした。



主な略歴/戦歴

2008 年 日本選手権 優勝	2021 年 日本記録樹立 (2 度目・3 度目)
2009 年 日本選手権連覇 U20 日本記録樹立	2021 年 日本選手権優勝
2009 年 ベルリン世界選手権出場	2021 年 東京オリンピックセミファイナリスト
2010 年 日本選手権 3 連覇	2023 年 自己記録更新 (12 秒 86=日本歴代 2 位タイ)
2019 年 日本タイ記録・日本記録樹立	2023 年 日本選手権優勝
2019 年 ドーハ世界選手権出場	2023 年 アジア選手権銀メダル
	2023 年 ブダペスト世界選手権出場



記者発表（配付）資料

令和8年1月21日

所属部課	部長	課長	担当	連絡先
萩市商工観光部 商工振興課	藤原 章雄	山本 一也	村橋 修平	0838-25-3108

件名	萩市ビジネスプランコンテスト2025 最終審査会（公開プレゼンテーション）開催！
----	---

萩市では、市内における創業の機運醸成や地域の産業振興・移住促進を促す取り組みとして、ビジネスプランコンテストを平成30年度から開催しています。

今年度、事業着手を目指す方向けの【一般部門】、具体的な事業実施は考えていないが、事業プランをお持ちの方向けの【アイデア部門】の募集を行い、延べ11件のご応募がありました。

一次審査の結果、一般部門3名、アイデア部門1名が公開プレゼンテーションによる最終審査会に進出することになりましたのでお知らせします。

－実施概要－

1. 開催日程

令和8年2月22日（日） 午後1時～午後4時

※終了時刻は前後する可能性があります。

2. 開催場所

現地参加：萩市総合福祉センター1階 多目的ホール

オンライン参加：Zoom

3. 当日のタイムスケジュール・一次審査通過者

別紙のとおり

4 審査員

【審査委員長】

株式会社コスモピア 特別顧問 田子 みどり 氏（萩市出身 女性起業家）

【審査員】

古民家レストラン「彦六又十郎」

岡本 智之 氏（萩市ビジネスプランコンテスト2019 最優秀賞受賞）

株式会社日本政策金融公庫山口支店支店長 尾崎 真哉 氏（金融機関）

萩山口信用金庫萩支店支店長 村川 隆志 氏（金融機関・特別協賛者）

5. 表彰・副賞等

【一般部門】

優秀賞（1点程度） 副賞 30万円

※優秀賞の中でも特に優れたプランには、最大20万円を上乗せ（最大50万円贈呈）

奨励賞（1点程度） 副賞 10万円

【アイデア部門】

優秀賞 副賞 市内お買い物商品券3万円分

奨励賞 副賞 市内お買い物商品券1万円分

※各部門とも賞によっては、審査結果に応じて「該当なし」となる場合がございます。

6. その他

観覧者について現在募集中です。

詳しくは、以下の萩市ホームページをご参照ください。

<https://www.city.hagi.lg.jp/soshiki/49/h68433.html>

主催・問い合わせ

萩市ビジネスプランコンテスト協議会事務局（萩市商工観光部商工振興課）

〒758-8555 山口県萩市大字江向 510番地

TEL : 0838-25-3108 FAX : 0838-25-3420 MAIL : habu-con@city.hagi.lg.jp

萩市ビジネスプランコンテスト2025最終審査会

タイムスケジュール・発表順

日 に ち：令和8年2月22日（日）

場 所：萩市総合福祉センター1階 多目的ホール

※敬称略

予定時間	内 容		
12:40～12:50	受付		
13:00～13:15	開会・ガイダンス		
【アイデア部門】			
13:20～13:40	プレゼンテーション①	村上 浩司	都市部水準での学習指導及び受験合格体制を萩で実現、親子の教育不安を解消する — 萩教育コンソーシアム構想
【一般部門】			
13:45～14:05	プレゼンテーション②	佐々木 豊	ヘーゼルナッツ複合農業による萩から始まる農業トランسفォーメーション！
14:10～14:30	プレゼンテーション③	田中 健一	萩、令和の観光維新プロジェクト—Twilight Stays in HAGI（トワイライト・ステイズ・イン・ハギ）
14:35～14:55	プレゼンテーション④	高本 侑立子	萩から発信！新しい医療ツーリズム～古民家リトリートで創る地域と健康の未来～
小休憩 15:00～15:10			
15:10～15:30	審査委員会（選考審査）		
15:40～15:55	結果発表・表彰式		

萩市ビジネスプランコンテスト2025一次審査通過者

【一般部門】

※敬称略

No	応募者	プランの概要
1	佐々木 豊	○ヘーゼルナッツ複合農業による萩から始まる農業トランسفォーメーション！ ヘーゼルナッツの栽培と複合農業で、「楽」・「儲かる」・「発展性がある」を満たす新しい食・環境・エネルギー事業創出と全国展開を目指す。
2	田中 健一	○萩、令和の観光維新プロジェクト — Twilight Stays in HAGI (トワイライト・ステイズ・イン・ハギ) ゲストハウス・民泊専門のポータルサイトの運営、古民家リノベーション
3	高本 侑立子	○萩から発信！新しい医療ツーリズム～古民家リトリートで創る地域と健康の未来～ 萩市の歴史的・文化的資源を活かし、観光・文化体験・医療（歯科を含む）・食文化を融合させた滞在型リトリートプログラムを展開する。

【アイデア部門】

No	応募者	プランの概要
1	村上 浩司	○都市部水準での学習指導及び受験合格体制を萩で実現、親子の教育不安を解消する — 萩教育コンソーシアム構想 萩でもリモート指導による学習指導及び受験対策を行うことで、都市部と同等の学習支援サービスを提供する。

記者発表（配付）資料

令和8年1月21日

所属部課	部長	課長	担当	連絡先
萩市商工観光部 文化財保護課	藤原 章雄	國光 博基	樋口 菜津子	0838-25-3654
萩市消防本部予防課	元澤 慎一	渡 直人	小田 和嗣	0838-25-2798

件名	みんなで守ろう文化財！ 令和7年度（第72回）文化財防火デー行事の開催について
----	--

市では毎年、1月26日の「文化財防火デー」にあわせ、その前後の日程において、文化財施設で消防訓練を行っています。

今年は、重要伝統的建造物群保存地区選定から50周年を迎える平安古伝建地区内の旧田中別邸を会場として、消防訓練を実施しますので、お知らせします。

記

1 目的 文化財を火災等から守るため、消防機関、文化財関係機関及び周辺住民等が一体になって消防訓練を行うことにより、初期消火体制を確立するとともに文化財愛護思想の高揚を図る。

2 日時 令和8年1月25日（日）午前10時～11時30分

3 場所 旧田中別邸（萩市平安古町164-3）

4 内容 10:00 開会式

10:10 講義

10:50 初期消火訓練

11:25 閉会式

5 参加者 ・文化財関係者（指定文化財所有者等）

・文化財管理者（住民団体及びNPO等）

・地元住民他

※50名程度参加予定

6 主催 萩市

7 その他 旧田中別邸駐車場をご利用ください。



【参考：過去の実施状況】

令和2年度 （荒天により中止）

令和3年度 （新型コロナにより中止）

令和4年度 東光寺（消防訓練）

令和5年度 萩博物館（講義及び初期消火訓練）

令和6年度 菊屋家住宅（消防訓練）

消防訓練の様子
(令和6年度文化財防火デー行事)

記者発表（配付）資料

令和8年1月22日

所属部課	部長	課長	係長	担当	連絡先
萩市総合政策部 おいでませ、豊かな暮らし応援課	肌野 次雄	上田 知由	堀 理恵子	蛭子 垣伊	0838-25-3360

件 名	「萩市地域おこし協力隊」新規隊員（10期生）の着任式について
-----	--------------------------------

萩市では、平成27年度から都市部などの人材を「地域おこし協力隊」（会計年度任用職員）として採用しています。現在2名の隊員が活動しており、萩の地域資源を活かした活動や農山漁村地域での地域づくり活動などに従事しています。

この度、新たに採用した2名の地域おこし協力隊員の着任式を行いますので、お知らせします。

記

1. 着任式の日程

- (1) 日時 令和8年2月2日（月）午前10時00分～10時15分
(2) 場所 萩市役所2階 市長室
※支援団体の担当者も出席予定です。

2. 隊員の概要・配属先・活動内容

ふじた たかゆき 藤田 孝幸 (10期生)	年齢：36歳 性別：男性 前住所地：広島県広島市 配属先：旭総合事務所産業振興部門 支援団体：アキビル（会長 岡本 智之、萩市地域おこし協力隊OB） 活動内容：古き良き田園風景が残る地域の活性化に関する活動
すが あらた 菅 新汰 (10期生)	年齢：23歳 性別：男性 前住所地：山口県山口市 配属先：教育委員会教育政策課 支援団体：一般社団法人 motibase（代表理事 和泉 宏、萩市地域おこし協力隊OB） 活動内容：探究教育の企画・運営に関する活動

※隊員がより地域に溶け込み円滑に活動できるよう、地域の支援団体に隊員を配置します。

3. 任用期間 令和8年2月1日～令和8年3月31日

※ただし、活動状況・実績等を勘案し、それぞれ最長3年（令和11年1月31日）まで延長できる。

◇参考◇

地域おこし協力隊とは

総務省が支援する制度で、地方自治体が都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、生活の拠点を移した者を地域おこし協力隊員として委嘱し、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、住民の生活支援など、地域の実情に応じた様々な地域活動に従事し、併せてその定住・定着を図ることで、地域の活性化につなげる取り組み。

決定までの経緯

○募集期間：令和7年6月9日（月）～令和7年10月31日（金）

○募集方法：萩市ホームページ、移住スカウトサービス SMOUT、協力隊フェイスブックでの周知など

○応募者数：4名

○選考方法：第1次選考（書類選考）、第2次選考（面接選考）により、地域おこし協力隊員の採用を決定。

隊員採用履歴（令和8年2月1日時点 51名着任）

平成27年度 8名採用 （うち8名退職、4名が萩市へ定住）

平成28年度 8名採用 （うち8名退職、8名が萩市へ定住）

平成29年度 2名採用 （うち2名退職、2名が萩市へ定住）

平成30年度 8名採用 （うち8名退職、5名が萩市へ定住）

令和元年度 5名採用 （うち5名退職、4名が萩市へ定住）

令和2年度 8名採用 （うち8名退職、3名が萩市へ定住）

令和3年度 6名採用 （うち6名退職、5名が萩市へ定住）

令和5年度 3名採用 （うち2名退職、1名が萩市へ定住）

令和6年度 1名採用

令和7年度 3名採用※うち1名は令和8年4月1日着任予定

配属状況（令和8年2月1日時点 隊員数4名）

活動地域	配属先	人数
須佐地域	須佐総合事務所	1
萩地域	文化財保護課	1
萩地域	教育政策課	1
旭地域	旭総合事務所	1

記者発表（配付）資料

令和8年1月23日

所属部課	部長	課長	係長	担当	連絡先
萩市農林水産部 水産課	白神 敦司	柳井 淳治	白井 暢	伊藤 史哉 小田 紀佳	0838- 25-4195

件名	萩の地魚フィッシュカレーフェア/桜ふぐランチ・乾杯！キャンペーン キャンペーン特別メニューお披露目会の開催について
----	--

旬の地魚がおいしいまち萩・推進協議会（会長：長岡 利憲）では、萩市や地元飲食店などと連携し、萩の地魚を楽しんでいただくグルメキャンペーンを開催いたします。

そこでこの度、キャンペーン特別メニューのお披露目会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

記

萩の地魚フィッシュカレーフェア／桜ふぐランチ・乾杯！キャンペーン

- 日 時：令和8年2月2日（月）午後3時30分～4時30分
- 場 所：萩・明倫学舎3号館 交流室（大）（萩市江向602番地）
- 内 容：
 - (1) 旬の地魚がおいしいまち・萩推進協議会会長挨拶
 - (2) 外部専門家：入江誠シェフ挨拶※フィッシュカレー
 - (3) 参加店舗の皆様による料理説明
 - (4) 試食による意見交換
 - (5) 出席者からのコメント

◇萩の地魚フィッシュカレーフェアについて

「これまで捨てられていた魚の頭や骨などの“アラ”を余すことなくおいしく食べよう」（＝アラ活）をコンセプトに、外部専門家の入江誠シェフのご協力のもと、「萩の地魚アラ活プロジェクト」と題し、魚のアラから作った様々なグルメメニューの素となる魚介スープの開発・製造に取り組んでおります。

この度、魚介スープを使用したグルメメニューの第1弾として「萩の地魚フィッシュカレー」を考案。市内各飲食店で魚介スープを使用したオリジナルのフィッシュカレーが楽しめるグルメフェアを開催いたします。

【開催期間】

令和8年2月3日（火）～2月17日（火）

【参加店舗】（8店舗）※初開催

- ・胴子176
- ・スナックどんまい！
- ・居魚屋おもしろき
- ・萩暦
- ・むらやカフェ
- ・吉田町まる。
- ・カフェぶらり（萩図書館内）
- ・レストランまつおか



萩の地魚
アラ活
プロジェクト

【外部専門家】入江誠シェフについて

- ・1975年生まれ、北海道札幌市出身。
- ・料理の鉄人、石鍋裕の名店西麻布『クイーン・アリス』で見習い後、単身フランスに渡り数々の3ツ星レストランで経験を重ね、2005年表参道『ピエール・ガニエール・ア・東京』で料理長に就任、ミシュランガイド東京で2ツ星を獲得。
- ・現在は「STELLAR WORKS Restaurant&Bar」のエグゼクティブシェフを務める。
- ・数年前から萩市浜崎で行われるHAGI・浜崎朝市や浜崎伝建おたから博物館で「フィッシュカレー」を提供し、人気を博している。



【その他】学校給食提供について

フェアの開催に合わせて、「萩の地魚フィッシュカレー」が学校給食で提供されます。学校給食の提供に際し、入江誠シェフと小学生による交流給食が実施されます。

交流給食会の日程

- (1) 椿東小学校：令和8年2月4日（水）12:05～12:55
- (2) 越ヶ浜小学校：令和8年2月5日（木）12:05～12:55

※その他市立小中学校につきましては2月に順次提供されます。

※令和8年1月22日プレスリリース済み

◇桜ふぐランチ・乾杯！キャンペーン

萩市や地元飲食店などと連携し、令和4年度より「フグの女王」と言われ、河津桜の咲き始める春頃から最盛期を迎える、萩の真ふぐのおいしさを多くの方に知っていただくなため、「桜ふぐ」という愛称をつけ、春の旬の食材と合わせて味わっていただくキャンペーンを開催いたします。

【開催期間】

令和8年2月9日（月）～4月12日（日）



【参加店舗】(13店舗)(昨年：14店舗)

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| ・みなと食堂 ととと | ・レストラン まつおか |
| ・丹吾亭 | ・美萩野 |
| ・海辺のレストランヴァン・ヴェール | ・萩暦 |
| ・割烹千代 | ・ホトリティ |
| ・居魚屋 おもしろき | ・Brasserie Lab (ブラッスリー ラボ) |
| ・鯖島食堂 (道の駅「萩・さんさん三見」内) | ・ダイニングまめだ |
| ・吉田町まる。 | |



以上

記者発表（配付）資料

令和8年1月23日

所属部課	部長	課長	係長	担当	連絡先
萩市農林水産部 水産課	白神 敦司	柳井 淳治	白井 暢	小田 紀佳	0838-25-4195
所属部課	事務局長	課長	主幹	担当	連絡先
萩市教育委員会 教育政策課	岸田尚之	中村雄一郎	青木 章	小田 桃香	0838-25-3141

件名	『萩の地魚フィッシュカレー』を学校給食で提供します
----	---------------------------

旬の地魚がおいしいまち・萩推進協議会（事務局：萩市水産課）では、「これまで捨てられていた魚の頭や骨などのアラを活かして余すことなくおいしく食べよう」（＝アラ活）をコンセプトに、魚のアラから作った様々なグルメメニューの素となる魚介スープの開発・製造に取り組んでおります。

この度、魚食普及の取り組みとして、魚介スープをベースとした「萩の地魚フィッシュカレー」の学校給食での提供をしますので、お知らせします。

また、椿東小学校と越ヶ浜小学校においては、外部専門家入江誠シェフとの交流給食会を実施します。

萩の地魚フィッシュカレーの学校給食提供

- 1 実施時期 令和8年2月
- 2 対象校 萩市立小中学校 30校（小学校17校、中学校13校）
- 3 提供数 小学校 約1,600食、中学校 約970食
- 4 献立内容 フィッシュカレー・魚のフライ・大根ピクルスサラダ

交流給食の実施

【椿東小学校】

- 1 日時 令和8年2月4日（水）
- 2 時間 午後0時5分～0時35分（給食時間…配膳準備等含む）
- 3 内容 入江シェフによる調理・交流給食

【越ヶ浜小学校】

- 1 日時 令和8年2月5日（木）
- 2 時間 午後0時5分～0時45分（給食時間…配膳準備等含む）
- 3 内容 入江シェフによる調理・交流給食

（次頁につづく）

●外部専門家：入江誠シェフについて

- ・1975年生まれ、北海道札幌市出身。
- ・料理の鉄人、石鍋裕の名店西麻布『クイーン・アリス』で見習い後、
単身フランスに渡り数々の3ツ星レストランで経験を重ね、2005年
表参道『ピエール・ガニエール・ア・東京』で料理長に就任、
ミシュランガイド東京で2ツ星を獲得。
- ・現在は「STELLAR WORKS Restaurant&Bar」のエグゼクティブシェフ
を務める。
- ・数年前から萩市浜崎で行われるHAGI・浜崎朝市や浜崎伝建おたから
博物館で「フィッシュカレー」を提供し、人気を博している。



●その他

[萩の地魚フィッシュカレーフェア 開催]

この度の学校給食提供と合わせて、市内飲食店でもフィッシュカレーが楽しめる「萩の地魚フィッシュカレーフェア」を下記のとおり開催いたします。

学校給食とはひと味違う各飲食店の個性あるフィッシュカレーをお楽しみいただけます。

1日 時：令和8年2月3日（火）～2月17日（火）

2 内 容：市内飲食店8店舗でフィッシュカレーが楽しめるグルメフェア

3 参加店舗：舸子176/むらやカフェ/スナックどんまい！/吉田町まる。/居魚屋おもしろき/カフェぶらり（萩図書館内）/萩暦/レストランまつおか

4 そ の 他：フェア開催に係るメディア向けお披露目会の開催について

日 時：令和8年2月2日（月）午後3時30分～4時30分

場 所：萩・明倫学舎3号館交流室（大）



記者発表(配付)資料

令和8年1月23日

所 属 部 課	部 長	課 長	課長補佐	担 当	連 絡 先
萩市商工観光部観光課	藤原 章雄	中村 浩二	上利 寿博	宮本 和洋	0838-25-3139

件 名	TWILIGHT EXPRESS 瑞風 「こども駅長」の募集について（2月立ち寄り分）
-----	---

萩市では、JR西日本の寝台列車「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」の立ち寄りを歓迎し、東萩駅で「こども駅長」によるおもてなしを行っています。

このたび「こども駅長」を、以下のとおり募集しますのでお知らせします。

【募集要項】

- ・と き 2月15日（日）
午前11時30分～午後0時30分
- ・と こ ろ JR東萩駅（現地集合）
- ・内 容 (1)市内観光を終えた乗客のお出迎え
(2)JRの制服を着て「瑞風」の出発合図
- ・対 象 者 身長 100cm～140cm 程度の子ども
※要保護者同伴
- ・募 集 人 数 2人
- ・参 加 料 無料
- ・応 募 締 切 2月6日（金）午後1時 締切
- ・応 募 方 法 萩市観光協会公式HPの「新着情報」欄の「TWILIGHT EXPRESS 瑞風 萩への立ち寄りについて」(<https://www.hagishi.com/post-448/>) 内に設ける応募フォームに必要事項を入力し、申込
※締切後に抽選を行い、2月10日（火）までに当選者にのみ連絡します。



東萩駅での取材を希望される場合は、事前に別紙 取材申込書にご記入の上、
萩市観光課までご連絡ください。

※お客様の撮影については、「後ろ姿」や「体の一部」の映り込み等も含めて、動画・静止画いずれも
不可となっておりますので、ご了承ください。

取材申込書

「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」

【お申し込み先】

MAIL : kankouka@city.hagi.lg.jp

TEL : 0838-25-3139 FAX:0838-26-0716

(萩市観光課 宮本 あて)

締切：2026年2月10日（火）

1. 貴社名 _____

2. 参加人数 _____ 名 (テレビカメラ台、スチール台)

3. 参加者名 (代表) _____

4. 連絡先 携帯番号 _____

※取材当日に連絡がとれる番号を記載願います。

5. 取材希望場所 (複数選択可) _____ 駅構内 • 駅前 • 駅ホーム

6. 取材希望日 2026年2月15日（日）

○開催日時・場所

2026年2月15日（日） 11:30～12:30 J R 東萩駅

○集合時間・場所

11:30に東萩駅正面へご集合ください。

○注意事項

- ・取材時は貴社腕章を着用してください。
- ・現地では広報担当者及び現地係員の指示に従ってください。
- ・ホーム上では三脚は使用可能ですが、ガンマイク、脚立、ワイヤレスマイクの使用は禁止です。
- ・駅構内では定点で撮影を行ってください。カメラを回しながらの移動や構内を走る等の行為はおやめください。
- ・「瑞風」のお客様への取材及び撮影（後ろ姿や体の一部の映り込みを含む）は固くお断りいたします。
- ・運行状況により、取材時間が変更になることがあります。

令和8年1月23日

所属部課	部長	課長	課長補佐	担当	連絡先
萩市商工観光部観光課	藤原 章雄	中村 浩二	上利 寿博	豊島 菜々日	0838-25-3139

件名	虎ヶ崎周辺海岸一斉清掃の実施について ～越ヶ浜全地区を挙げておもてなし～
----	---

2月21日（土）から開催される「萩・椿まつり」の開幕を前に、地元越ヶ浜地区の皆さん、まつり会場となる虎ヶ崎周辺の海岸一斉清掃を実施しますのでお知らせします。

これは、「萩・椿まつり」にお越しになる観光客の皆様に、北長門海岸国定公園の一角である美しい笠山周辺の景観を堪能していただくため、平成15年から毎年この時期に越ヶ浜全地区（6町内会）を挙げて“おもてなし”的の一環として行っているものです。

当日は、萩温泉旅館協同組合、萩市観光協会、連合山口中部地域協議会萩地区会議等の皆さんもボランティアで清掃活動に参加予定です。

記

1. 日 時 令和8年2月1日（日）午前8時30分から

※荒天中止（1月30日（金）午後5時に開催可否を決定します。中止の場合は各社宛へお知らせいたします）

2. 場 所 笠山虎ヶ崎周辺海岸（主につばきの館周辺）

3. 参加予定 約350人

4. 主 催 越ヶ浜町内会連絡協議会

越ヶ浜町内会連絡協議会の活動実績について

■平成19年度、虎ヶ崎周辺海岸の清掃活動において、国土交通省中国地方整備局より「海をきれいにするための一般協力者の奉仕活動表彰」を受賞。

■平成20年度、（社）日本観光協会主催の「第10回花の観光地づくり大賞」において萩市笠山椿群生林が「フラワーツーリズム賞」を受賞した際、この清掃活動が評価のポイントとなりました。

■平成21年度には、萩おもてなし推進協議会より「萩おもてなし賞」を受賞。





記者発表（配付）資料

令和8年1月23日

所属部課	部長	課長	担当	連絡先
萩市総合政策部 ジオパーク推進課	肌野 次雄	堀 成夫	白井 孝明 井上 健助	(0838) 21-7765

件名	『食と大地の研究所』 ～海藻っていつどこに生えてるの？阿武の海藻観察＆試食会～を開催します
----	--

食を切り口に“大地と人のつながり”に触れ、大地と向き合うことの大切さを学び、考察する体験型講座『食と大地の研究所』を開催します！今回は阿武町の海藻が対象です。

今が旬のワカメやヒジキ、ノリ等、身近な食材の海藻。実は、海の営みを支える大事な存在でもあります。それらがいつ・どこに・どんな風に生えているか。海で実際に観察したり食べたりして、意外と知らない海藻の世界にせまります。

記

1 日 時

令和8年2月15日（日）

午後1時～3時



2 場 所

ABU キャンプフィールド 内 SUNbashi CAFÉ 他

（住所：阿武町奈古阿武町奈古 2248-1）

3 内 容

- 海藻に詳しい漁師さんの話
海藻ってどんな生物？大事な役目とは？
- 港で海藻の観察
海藻が生えている様子を見てみよう
- 室内での詳しい観察＆試食
採集した海藻を観察しよう。食べてみよう。

4 参加費

中学生以上 1,000 円、小学生以下 500 円 ※当日現地でお支払いいただきます。

5 定 員

先着 20 名（先着順）

6 持 参
長靴、タオル

7 申 込
「萩ジオパーク推進協議会ホームページ」の申込フォームより
2月10日（火）17時 締切



8 主 催
萩ジオパーク推進協議会





記者発表(配付)資料

令和8年1月23日

所 属 部 課	部 長	課 長	課長補佐	担 当	連 絡 先
萩市商工観光部 観光課	藤原 章雄	中村 浩二	上利 寿博	吉村 亜美	0838-25-3139

件 名	第25回 萩人形展「夢遊び～和の世界～」開催
-----	------------------------

萩の自然、文化、歴史をテーマに生まれた手作りの日本人形「萩人形」を伊藤博文別邸で展示しますので、お知らせします。

平成13年から始まり、25回目を迎える今回のテーマは、「夢見る萩娘達」です。
夏みかんや椿など、萩にちなんだ娘達の萩人形 約100体をお楽しみください。

【萩人形とは】

針金、綿、布を用い、すべて手作りで製作された高さ約12cmの日本人形です。

記

1. 開催期間 令和8年2月3日（火）～4月3日（金）無休

午前9時～午後5時

2. 開催場所 伊藤博文別邸（萩市椿東1511-1）

3. 入館料 100円

4. 駐車場 伊藤博文別邸駐車場 普通車7台（無料）

5. 企画・協力 萩人形の会（主宰 岡野芳子）



6. 取材について 下記の日程で岡野氏（萩人形の会）が取材に対応します。

日時：2月3日（火）午前10時～正午

場所：伊藤博文別邸

※撮影は期間中であれば可能ですが。事前に観光課へご連絡ください。

7. 主 催 萩市

[参考] 昨年の展示期間：令和7年2月3日（月）～4月3日（木）

昨年の来場者数（展示期間中の伊藤博文別邸の来場者数）： 1,828人

◆同時期開催：『萩城下の古き雛たち』（令和8年2月3日（火）～4月3日（金））市内各所（15会場）。

◆「萩市文化財施設1日券（310円税込）」のご利用で、『萩人形展』及び『萩城下の古き雛たち』の会場を含む萩市内の文化財施設9施設（木戸孝允旧宅、旧田中別邸、青木周弼旧宅、旧久保田家住宅、口羽家住宅、旧厚狭毛利家萩屋敷長屋、旧湯川家屋敷、桂太郎旧宅、伊藤博文別邸）を見学することができます。

◆渡辺蒿蔵旧宅でも3月19日（木）から萩人形（別作品）を展示します。

萩人形展

夢遊び～和の世界～



期間 令和8年2月3日（火）～4月3日（金）

場所 伊藤博文別邸（萩市椿東1511-1）

時間 9:00～17:00（無休） 施設入館料 100円



「萩人形」とは萩の自然、文化、歴史をテーマに生まれたすべて手作りの小ぶりな日本人形です。

平成13年度から始まり、25回目を迎える今回の
テーマは、「はぎむすめたち夢見る萩娘達」です。

かわいらしい娘達の萩人形 約100体をアート盆栽、アートフラワーとともに展示します。



※昨年の展示の様子

主催

萩市観光課

TEL0838-25-3139

企画・協力

萩人形の会

主宰 岡野芳子

記者発表（配付）資料

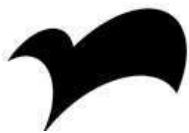
令和8年1月23日

所属部課	部長	課長	班長	担当	連絡先
萩市総合政策部 企画政策課	肌野 次雄	谷野 芳之	村田 直之	三井 知之	0838-25-3102

件名	令和7年度（第24回）石見・ながと路4市長会 ～益田市・萩市・浜田市・長門市～の開催について
----	---

県境を越えた広域連携の深化を図るため4市長会議を開催しますので、別紙のとおりお知らせします。

■添付資料 長門市記者配付資料（令和7年度引受市：長門市）



長門市

記者配布(発表)資料

発信年月日:令和8年1月22日

所属部課名	課長名	担当職氏名	連絡先	TEL:0837-27-0203
企画総務部 企画政策課	村上 公章	班長 長井 一功		FAX:0837-22-5358
件 名	令和7年度(第24回)石見・ながと路4市長会 ～益田市・萩市・浜田市・長門市～の開催について			

本件について、下記のとおり開催しますので、当日の取材等よろしくお願ひいたします。

記

1 日 時 令和8年2月2日(月) 14:30~17:20

2 行 程 14:30~15:45 4市長会議 ルネッサながと大會議室
16:00~16:40 現地視察 道の駅センザキッチン
17:00~17:20 現地視察 長門湯本温泉

3 出 席 者

【益田市】市長 山本 浩章 【萩 市】市長 田中 文夫
【浜田市】市長 三浦 大紀 【長門市】市長 江原 達也

4 議 題

- (1) 「老朽化するインフラにおいて、継続的に維持をしていく仕組みについて」
- (2) 「4市が連携したサイクルツーリズムの醸成」
- (3) 「広域の観光振興について(空港、山陰道)」

5 その他(石見・ながと路4市長会について)

4市を取り巻く共通の課題を解決し、連携を深めていくために、島根・山口両県の県境に近接する4市の首長が意見交換をするものです。住民に最も身近な基礎自治体である各市の市長が県境を越え連携を深めることは、住民生活の利便性向上や観光振興等を図る上で重要であり、両県の振興にも寄与するものと考えます。

平成9年度に浜田市、益田市、萩市の3市長会議として創設し、平成21年度から長門市が参加し、開催地を毎回持ち回り、本年度で通算24回目の開催となります。